

2021年3月期
決算補足説明資料

2021年5月21日
株式会社ユタカ技研

Ⅰ．2021年3月期 決算概況

Ⅱ．2022年3月期 見通し

2021年3月期

決算概況

2021年３月期連結決算概況

（単位：億円）

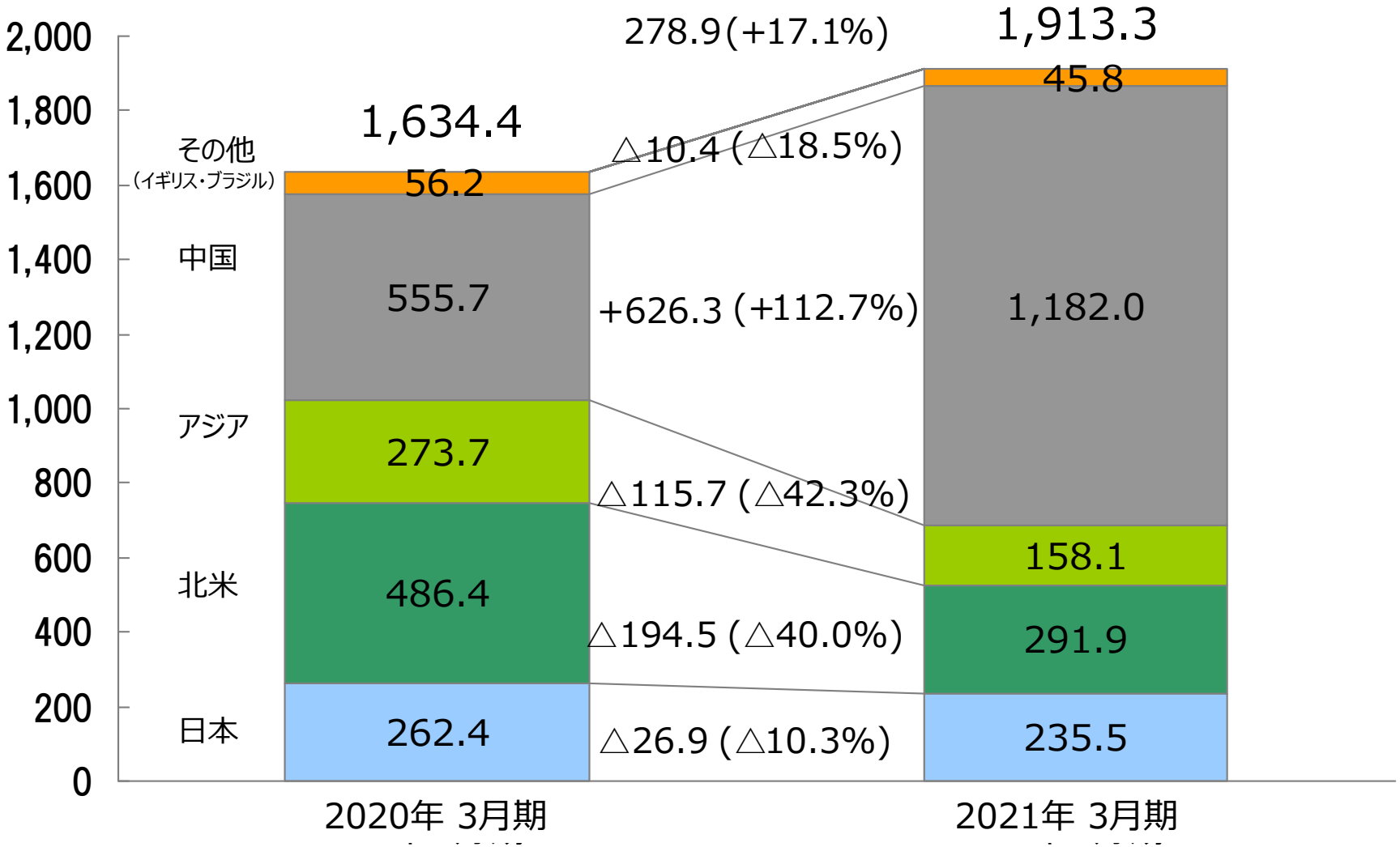
	2020年 3月期	2021年 3月期	増　減
売　上　収　益	1,634.4	1,913.3	17.1%
営　業　利　益	45.9	36.4	△20.7%
税　引　前　利　益	45.5	38.4	△15.6%
当　期　利　益 （　△　損　失　）	13.5	△2.0	―
親会社の所有者に帰属する当期利益(△損失)	10.5	△13.3	―
基本的１株当たり当期利益(△損失)	70.79円	△90.07円	△160.86円
１株当たり配当金	72.00円 ＊中間 36円，期末 36円	36.00円 ＊中間 0円，期末 36円	△36.00 円
	($1=¥109)	($1=¥106)	

中国において増収効果があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大及び半導体供給不足の影響、単独固定資産減損損失の計上により減益

2021年３月期連結決算概況 地域別売上収益

（単位：億円）

（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）

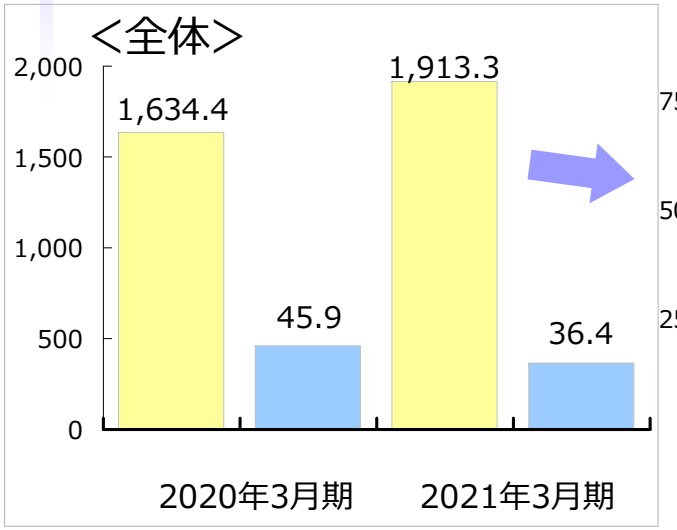


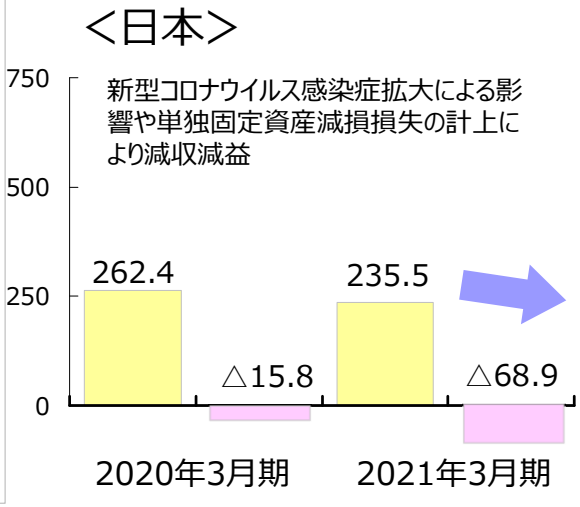
新型コロナウイルス感染症拡大や半導体供給不足の影響があったものの、
中国における顧客からの受注増により、全体では増収

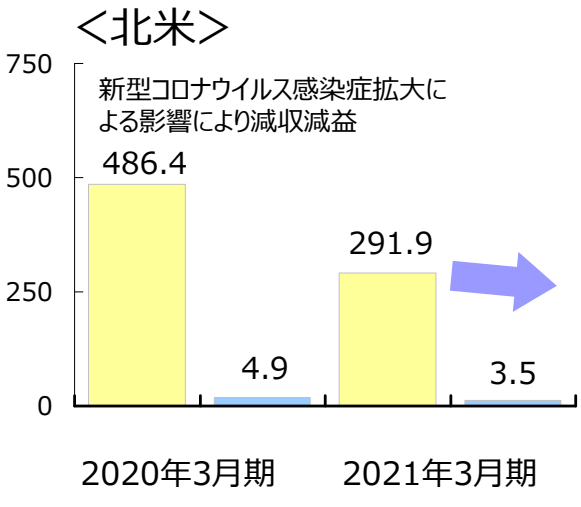
2021年３月期連結決算概況 地域別営業利益

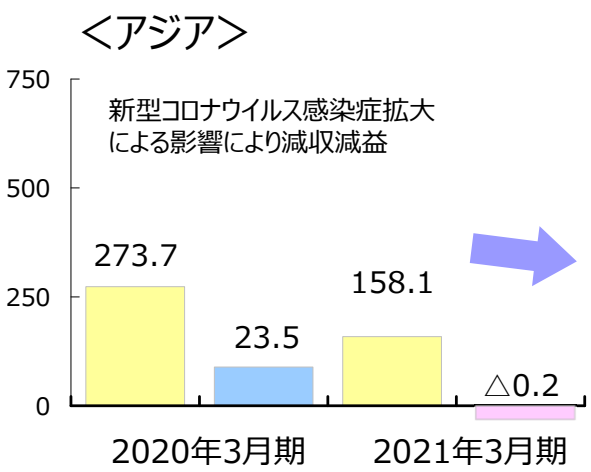
(単位：億円)

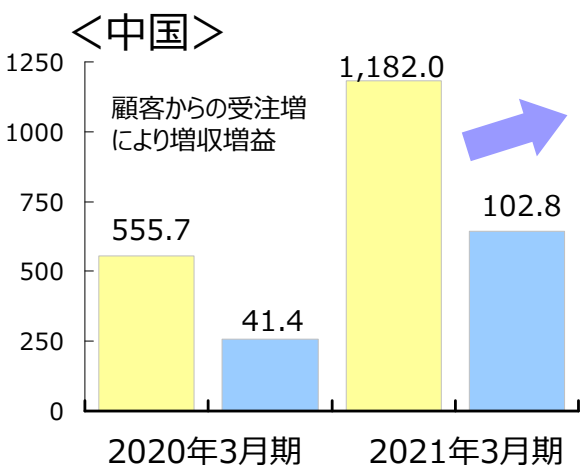
売上収益 → 利益増減
営業利益　営業損失

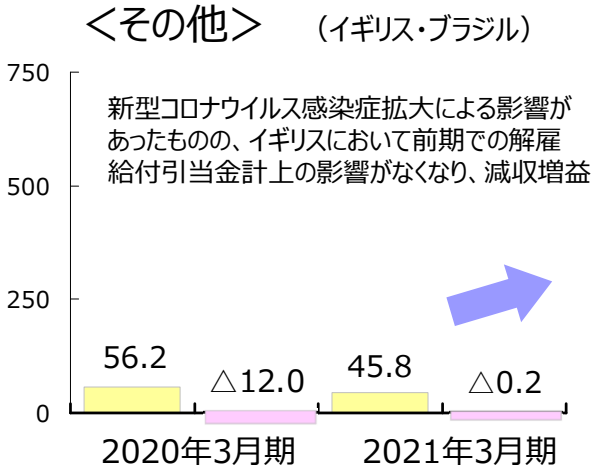








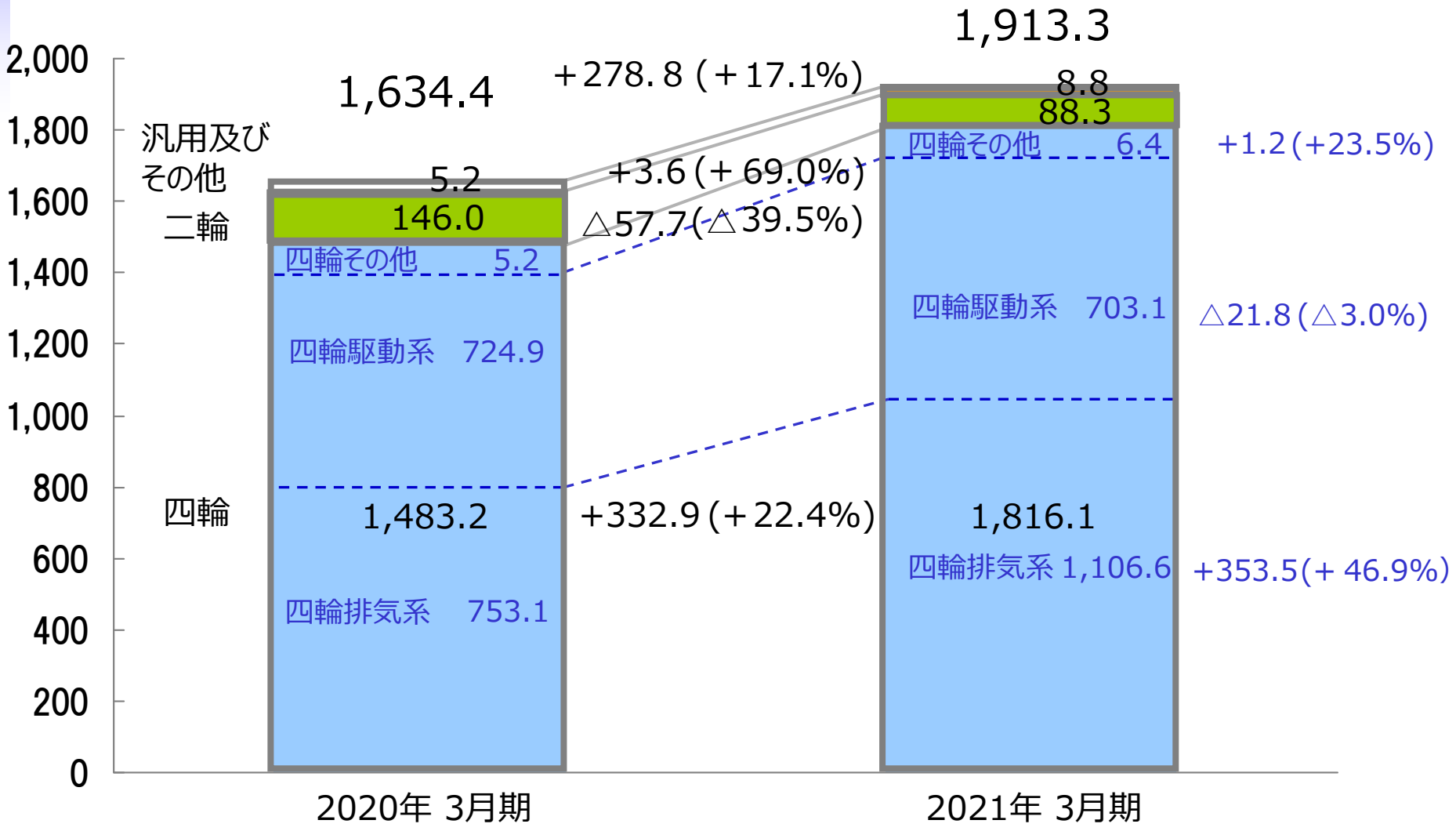




中国で増益となったものの、単独固定資産減損損失の計上や
中国以外の地域では新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により減益

2021年３月期連結決算概況 製品別売上収益

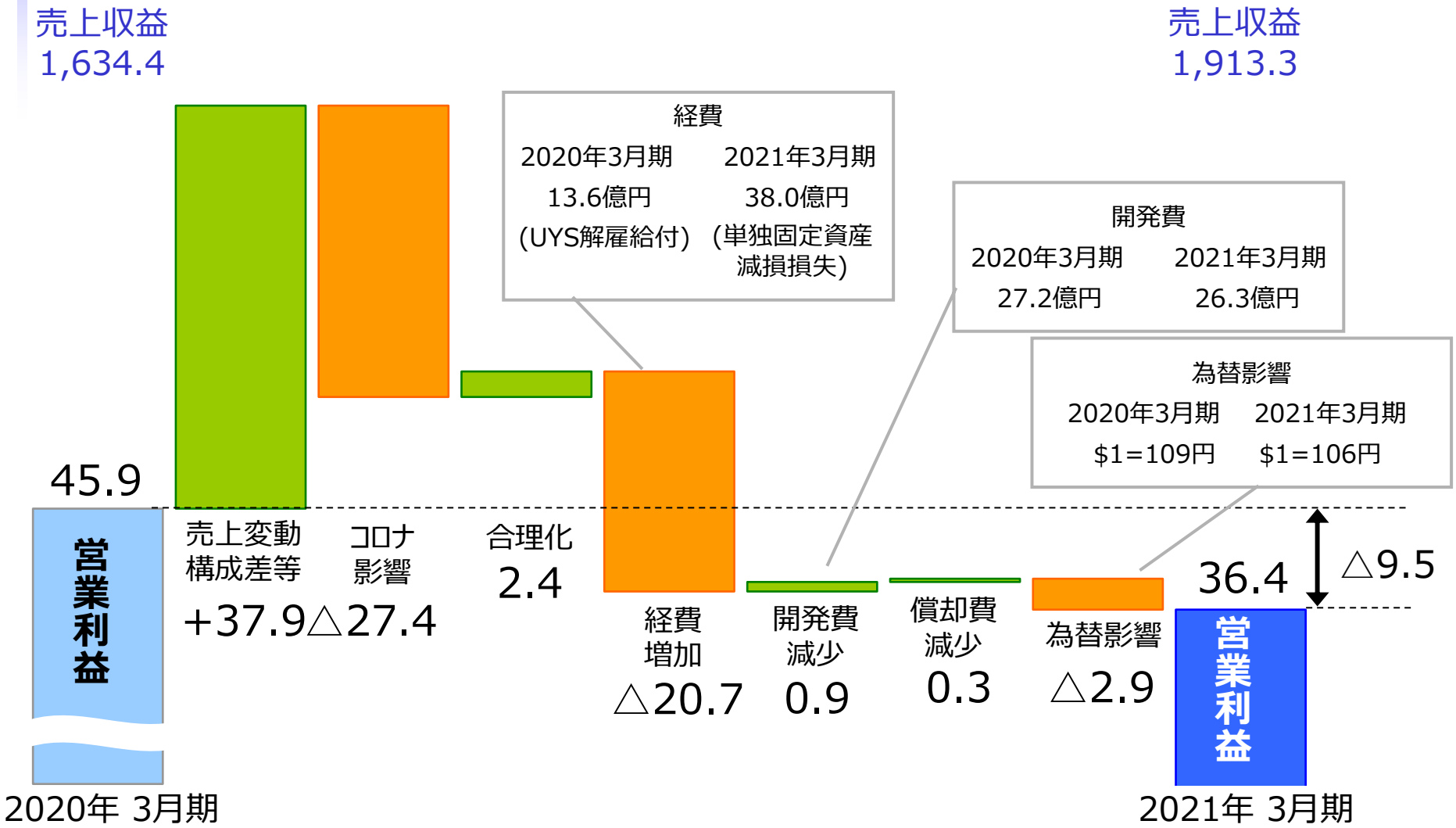
（単位：億円）



主に中国地域において自動車部品四輪(排気系)の受注増により増収

2021年３月期連結決算概況 営業利益 増減要因

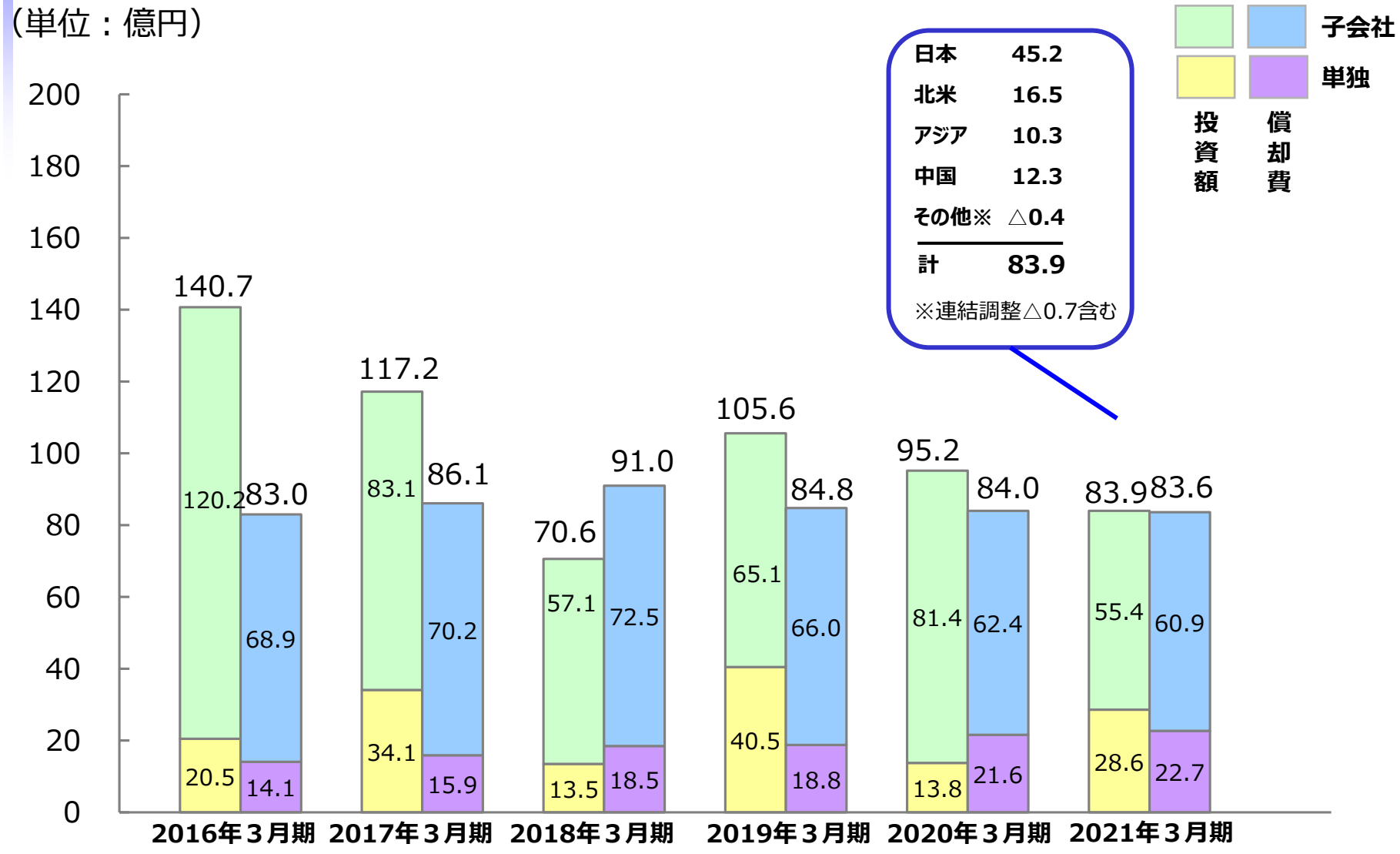
（単位：億円）



中国の増収効果があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や単独固定資産減損損失の計上により減益

2021年３月期連結決算概況 設備投資額の推移

(単位：億円)



単独においてモーター関連投資が増加
子会社において新機種投資、合理化投資が減少

2022年3月期
見通し

2022年３月期連結見通し

（単位：億円）

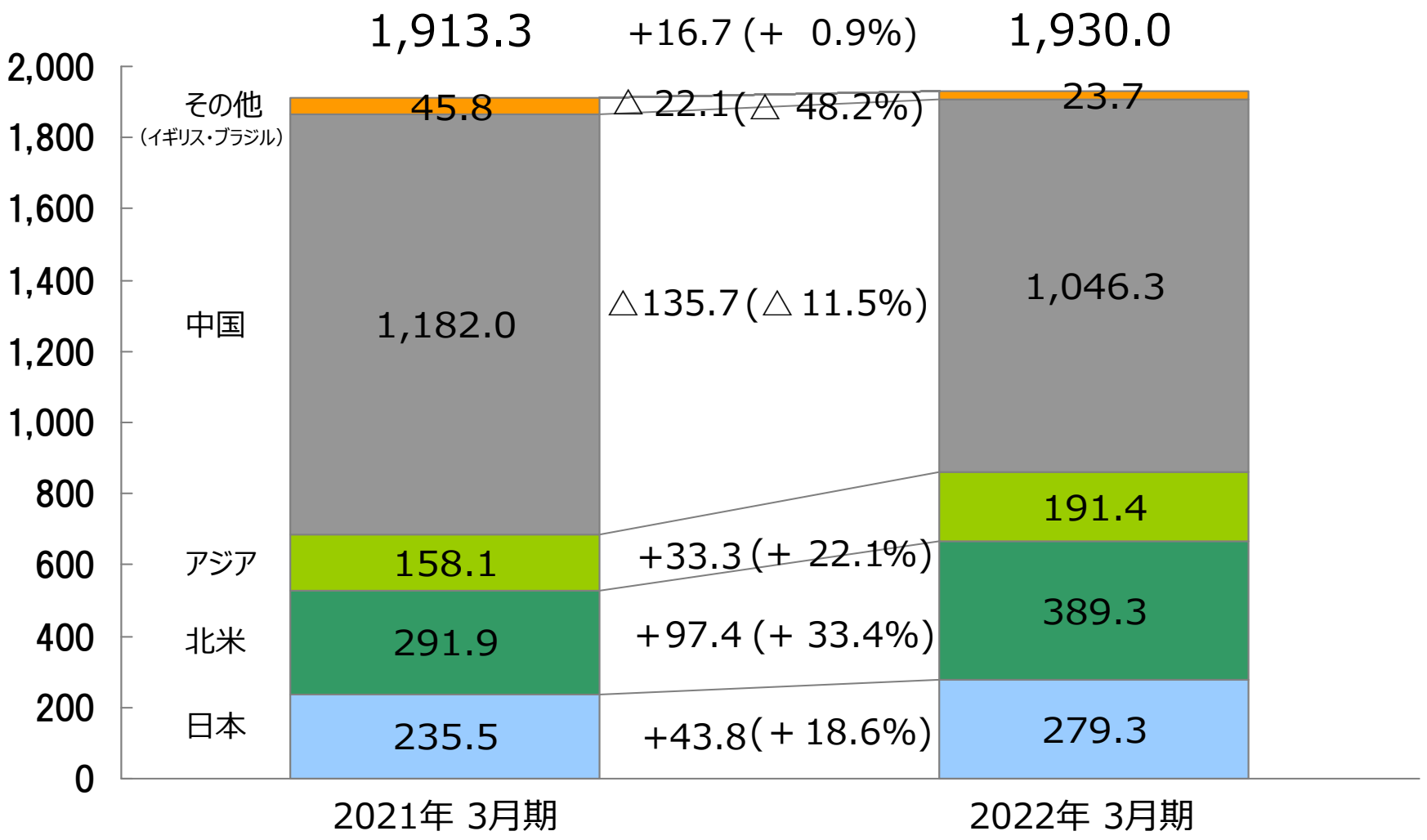
	2021年 3月期	2022年 3月期	増　減
売　上　収　益	1,913.3	1,930.0	0.9%
営　業　利　益	36.4	88.0	141.7%
税　引　前　利　益	38.4	88.0	129.3%
当　期　利　益 （　△　損　失　）	△2.0	51.0	―
親会社の所有者に帰属する当期利益(△損失)	△13.3	41.0	―
基本的１株当たり当期利益(△損失)	△90.07円	276.69円	366.76円
１株当たり配当金	36.00円 ＊中間 0円，期末 36円	76.00円 ＊中間 36円，期末 40円	40.00円
	($1=¥106)	($1=¥107)	

新型コロナウイルス感染症拡大及び半導体供給不足の影響が懸念されるものの、客先からの受注状況回復による増収効果に加え、減損損失の影響もなくなり増益となる見通し

2022年３月期連結見通し 地域別売上収益

（単位：億円）

（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）

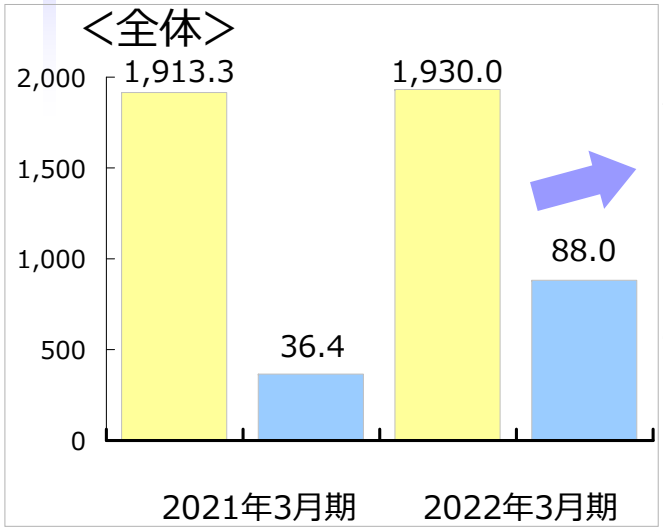


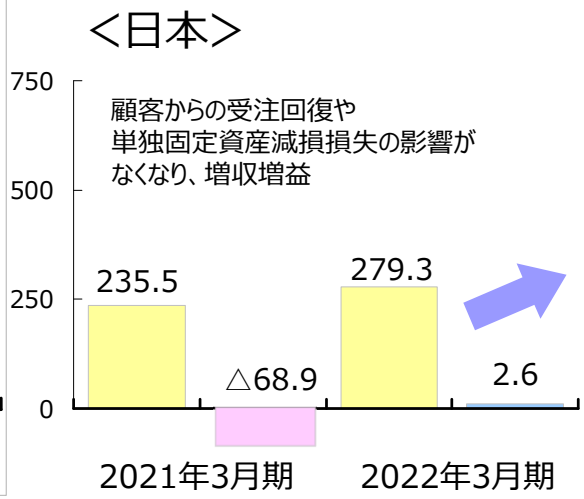
中国・その他地域で減収となるものの、日本・北米・アジア地域では
客先からの受注状況の回復を見込んでおり、増収となる見通し

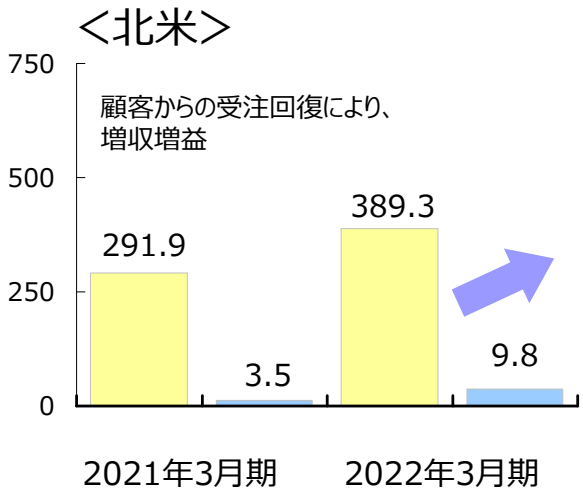
2022年３月期連結見通し 地域別営業利益

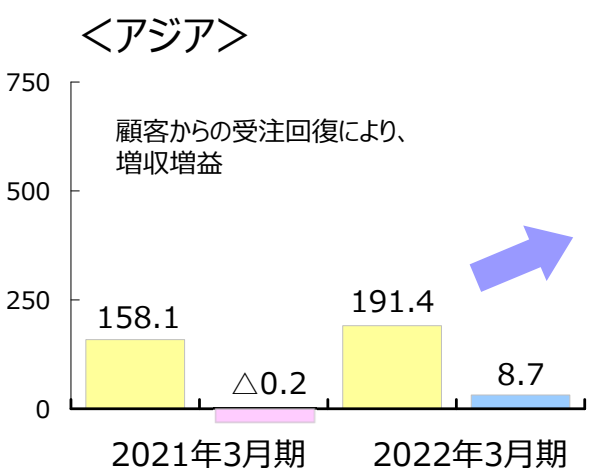
(単位：億円)

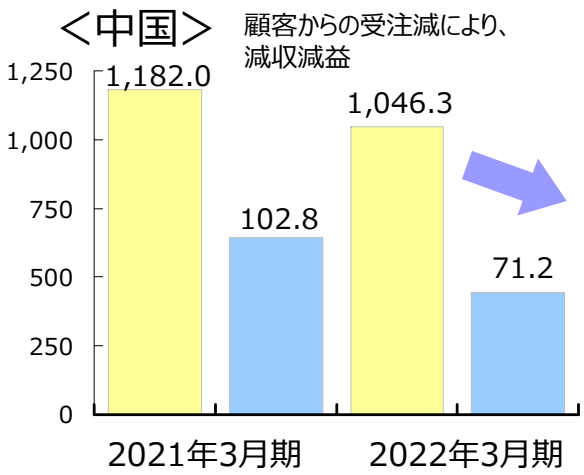
売上収益　利益増減
営業利益　営業損失

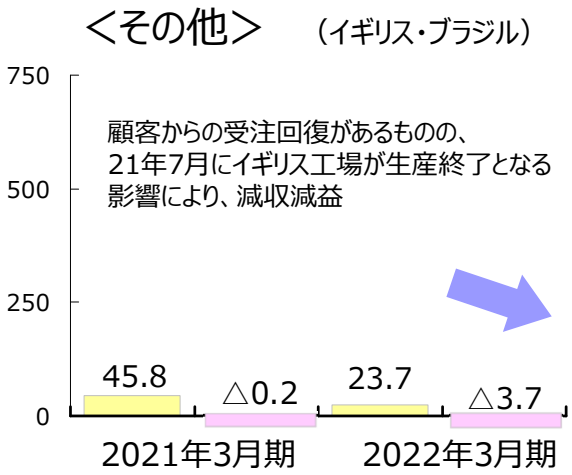








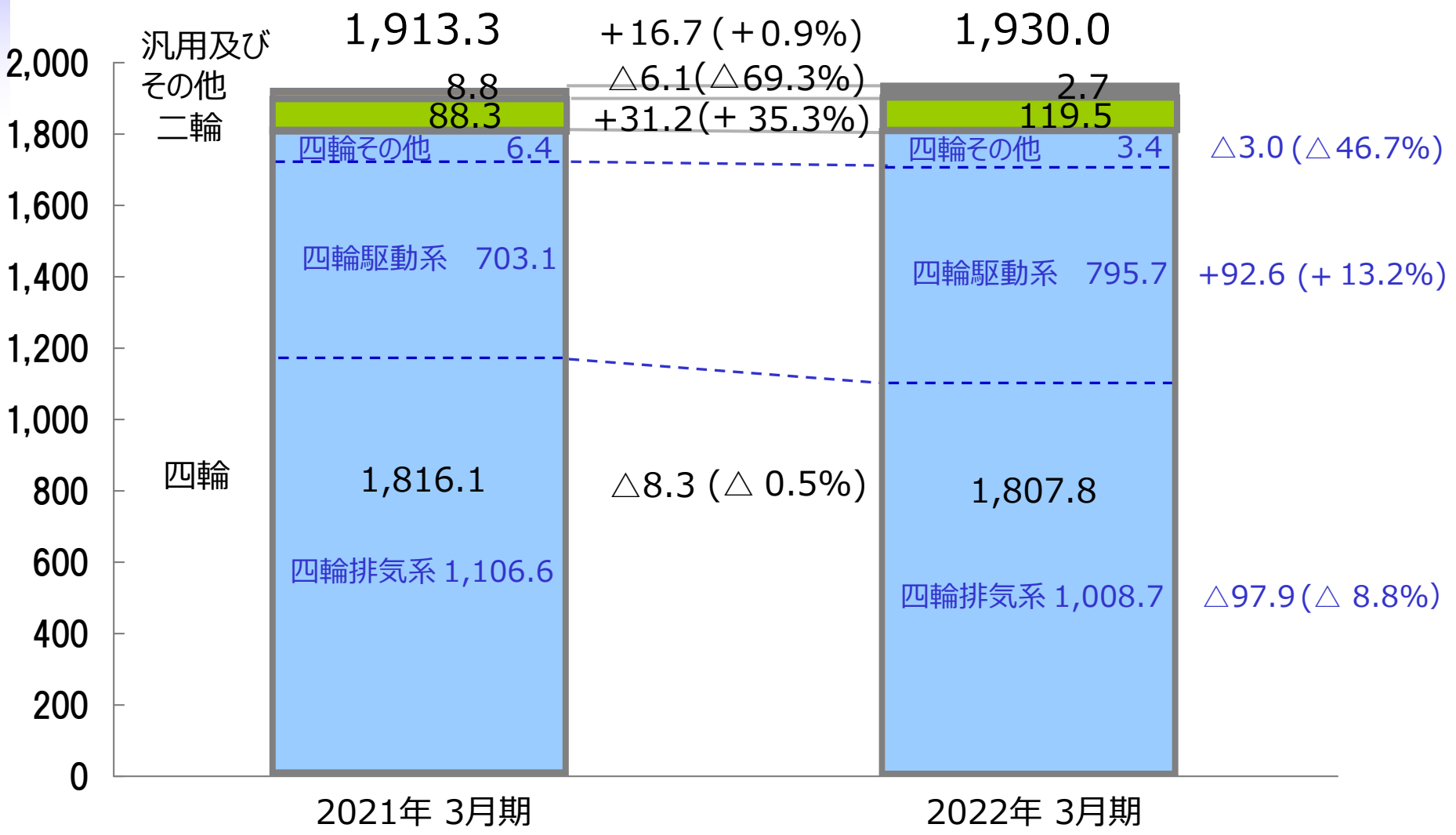




中国・その他で減益となるものの、
日本・北米・アジア地域では増益となる見通し

2022年３月期連結見通し 製品別売上収益

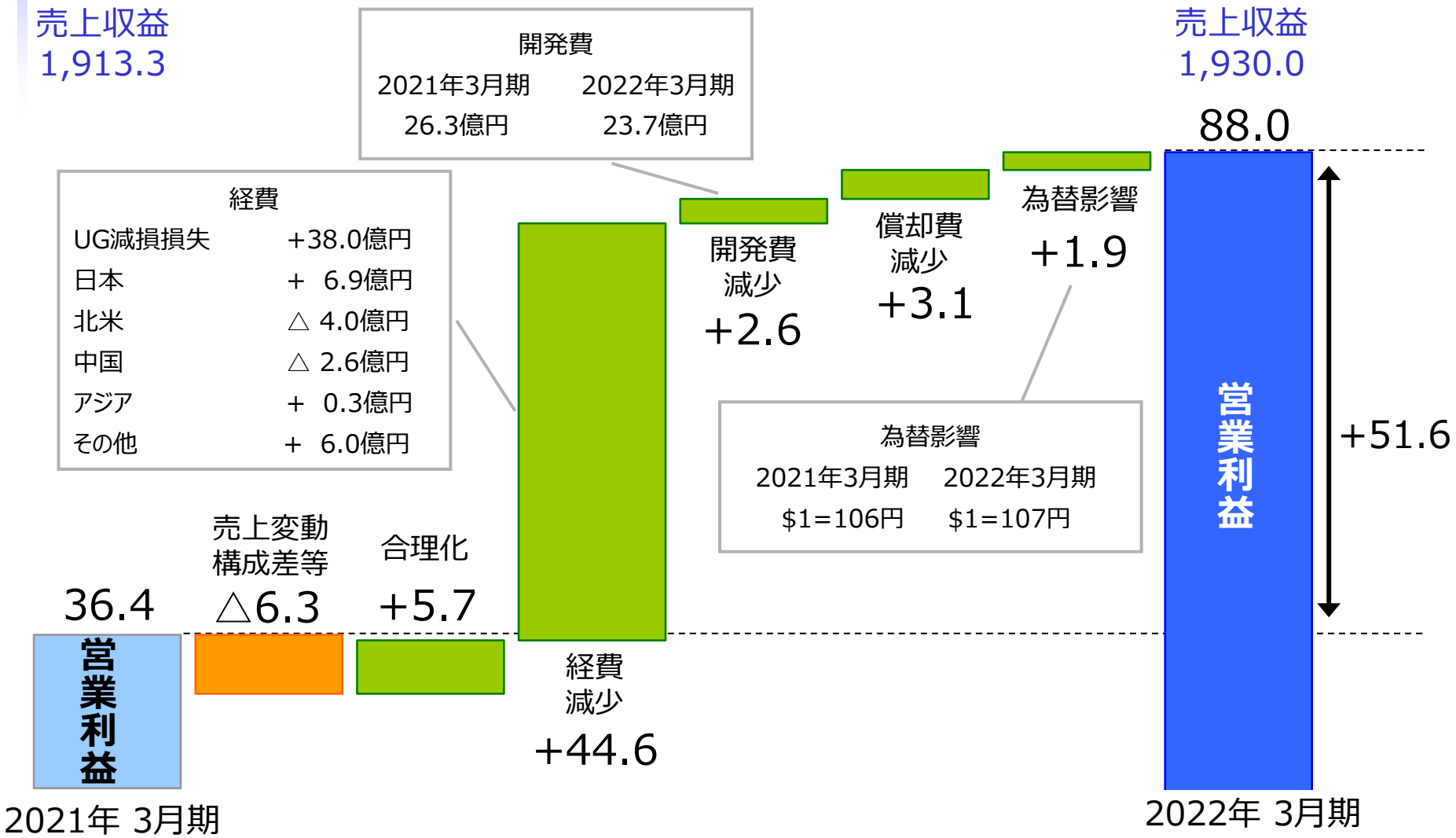
（単位：億円）



四輪・汎用で減収となるものの、二輪で増収となり、全体で前年同水準見通し

2022年３月期連結見通し 営業利益 増減要因

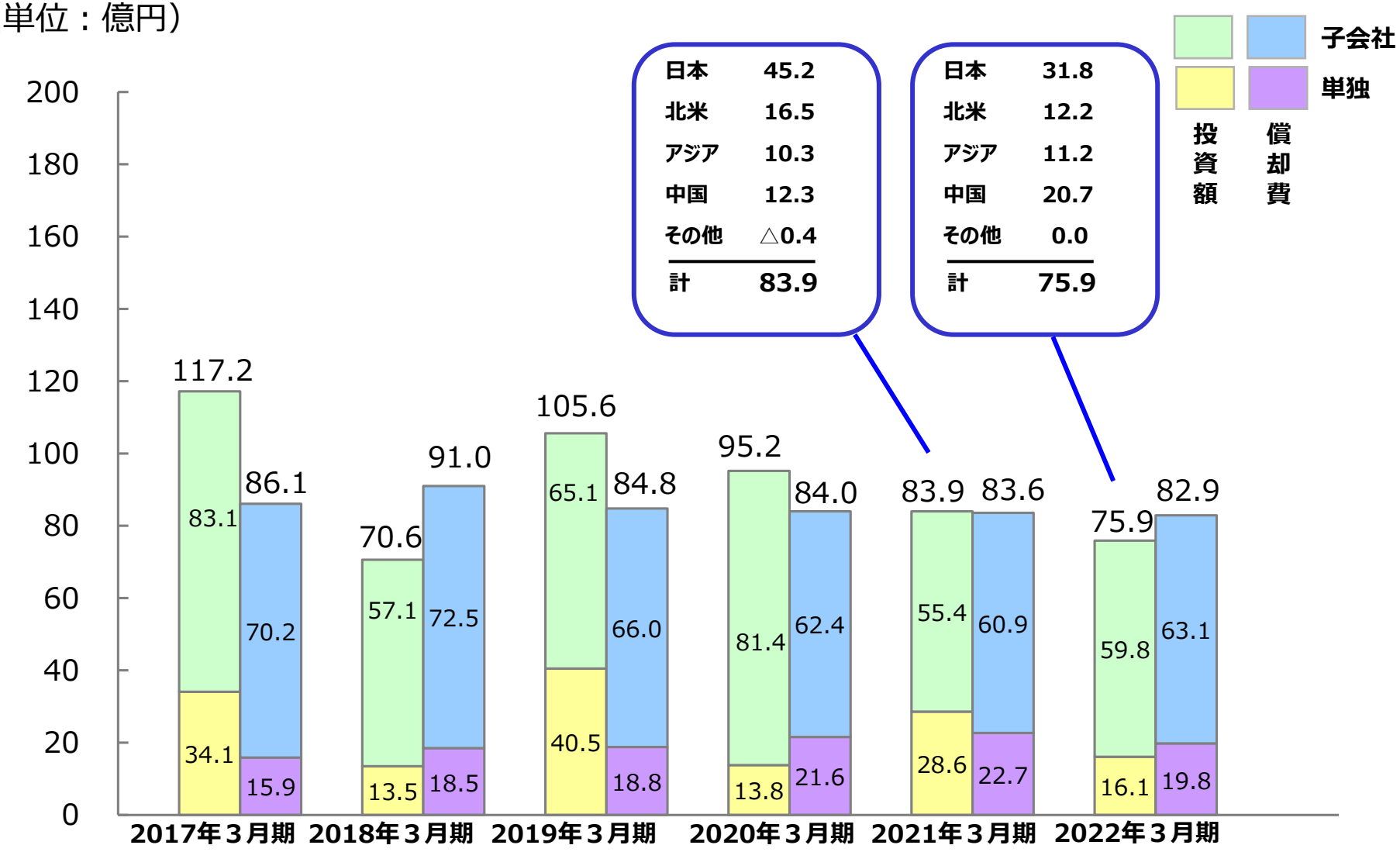
（単位：億円）



中国･その他の減収影響があるものの、日本･北米･アジアの増収効果に加え、
固定資産減損損失の影響がなくなり、増益見通し

2022年３月期連結見通し 設備投資額の推移

(単位：億円)



単独は増産投資が減少、子会社は新機種投資、増産投資が継続
全体として償却の範囲内


YUTAKA
Clean for the Future